

奈良先端科学技術大学院大学授業アーカイブ自動翻訳システムに係る
基礎データ整備事業「日英翻訳」公募要領

(1) 事業名

奈良先端科学技術大学院大学授業アーカイブ自動翻訳システムに係る基礎
データ整備事業「日英翻訳」

(2) 事業目的

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学（以下「本学」）では様々な
科学技術分野の最先端の取組みを大学院講義科目として開講している。こ
れらの科目は講師等の了解を得たうえ当該講義映像を授業アーカイブとし
て整備し視聴提供している。今後はこれらの講義映像を留学生が簡便に利
用できるよう授業アーカイブ自動翻訳システム（以下「翻訳システム」）
を整備することとしており、本事業は翻訳システムの基礎となる日英翻訳
データを整備するもの。

(3) 事業内容

大学院講義科目のテープ起こしにより作成した日本語テキストデータを
基に本学が定める翻訳ルールに従い日英翻訳を実施するもの。なお、本学
における発注文字数については、マイクロソフトWord 2016 Win
d o w s 版の「文字カウント」機能を用いて導き出した「全角文字+半角
カタカナ」の数値とする。

講義名称「音情報処理（第1回）」	35,844文字
講義名称「音情報処理（第2回）」	28,889文字
講義名称「音情報処理（第3回）」	31,493文字
以上 計	96,226文字

- *今回発注対象である「音情報処理」の日本語テキストデータについて
は、著作権処理の都合上、公募時には提示せず、後日、選定業者に対し
てのみ提示します。そのため公募に際しては、発注文字数のみを提示
し、日本語テキストデータの発注イメージとして資料2『日本語テキス
トデータ「自然言語処理」』を参照願います。
- *翻訳後の納品イメージについては、資料3『英語翻訳データ「自然言語
処理」』を参照願います。
- *本学の翻訳ルールについては、資料4「日英翻訳ルール」を参照願いま

す。なお、日英翻訳ルールに係る詳細説明については、業者選定後に当該業者に対してのみ実施します。

(4) 実施期間（納期）

契約日（2月中旬予定）～平成30年3月23日（金）

(5) 応募資格

- ① 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学契約事務取扱規程第7条及び第8条の規定に該当しない者であること。
- ② 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学学長から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

(6) 提出資料（以下資料のうち④のみ任意）

- ① 試訳票（資料5「試訳票（提出用）」参照）
* 試訳票は紙媒体と電子媒体（Excelファイル）の双方とも必要
- ② 見積書（内訳を記載したもの）
- ③ 会社概要
- ④ ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標による評価の対象とする認定等を証する書類
* 当該認定等の根拠法令に基づき厚生労働省が定める各都道府県労働局長が発出した認定通知書等）又は内閣府男女共同参画局長の認定等相当確認通知書がある場合は、その写し

※提出部数 4部（正1部、副3部）

* 試訳票の電子媒体（Excelファイル）は外部記憶媒体を提出する。

※提出された書類及び外部記録媒体は返却しない。

※提出された書類及び外部記録媒体は、選考のための審査の目的以外には使用しない。

※④について、認定の取消等によって提出時と異なる状況となった場合には、本件の問い合わせ・提出先に速やかに届け出ること。

(7) 審査基準及び選定方法

試訳（本学から専門用語等の英訳指定はしない。）、見積金額、並びにワーク・ライフ・バランスを推進する企業として法令に基づく認定を受けた企業その他これに準ずる企業を評価し、以下により本学にとって最も優れた提案を選定する。

① 試訳評価

「試訳票（提出用）」を5つの試訳対象に分割し評価する。各評価対象について科学技術用語の正確性並びに表現性を総合的に評価し1カ所につき10点満点で採点を行う（50点満点）。得られた得点が7割（35点）を満たさない場合には審査対象から除外する。また、各評価対象5カ所のうち1カ所でも0点がある場合にも審査対象から除外する。（資料6「試訳評価における基準及び評価方法」参照）

② ワーク・ライフ・バランス等推進企業評価（客観的審査）

提案業者におけるワーク・ライフ・バランス等の取組に関する認定内容等により①の得点に加点（0.5点～2点）を行う。（資料7「ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標に基づく配点配分基準」参照）

③ 選定業者決定

上記①及び②を合計した総合得点を1.5乗して得られた数値（小数点以下第9位四捨五入）を更に見積金額（消費税除く）により除して得られた数値（小数点以下第9位四捨五入）の最も大きい者を選定業者として決定する。

（8）結果通知

審査結果は、選定業者との契約条件の調整及び契約後、可否のみを提案業者全てに通知する（2月中旬予定）。なお、得点などの詳細については公表しない。

（9）契約の締結に関する事項

見積書等を基に選定業者と契約条件を調整するものとする。ただし、契約条件の合意が得られない場合には契約締結を行わない場合がある。なお、その場合は次席点の業者から順に選定業者として契約締結を図るものとする。

（10）その他

企画提案書等の作成・提出等、応募に係る一切の費用は応募者の負担とする。

【問い合わせ・提出先】

奈良先端科学技術大学院大学 学術情報課 （担当）林田・安田
〒630-0192 奈良県生駒市高山町 8916 番地の 5
TEL:0743-72-5091 FAX:0743-72-5016 E-mail:g-kanri@ad.naist.jp